

令和 2年度 特例の教育課程の実施状況などについて

1. 学校・市町村概要

安和小学校

・教育目標: ●心豊かな子 自ら進んで学習する子 健康で明るい子

・所在地 ●沖縄県名護市字安和174番地

・児童数(R2.4.1時点)

学年	小学校								中学校					小中計
	1	2	3	4	5	6	特別支援学級	計	7	8	9	特別支援学級	計	
児童生徒	13	13	10	16	4	10	7	73						
学級数	1	1	1	1	1複式	1複式	2	7						

○名護市概要【人口】63,309人【学校数】小学校11校、中学校6校、小中一貫校2校

2. 教育課程特例の取り組み・概要

ねらい

- 歌や遊びなどの活動を通して、英語特有の発音やリズムに慣れる。
- 間違いをおそれず、英語発音をまねし、進んで発話する。

4・取組の工夫:教科等の系統性・連続性を踏まえた学習指導【系統図や指導計画の作成

- 1・2年生合同で授業を行い、異年齢交流ができる授業形態で進めた。
- 毎時間のワークシートには、めあて、振り返りの他にシール等で児童を称賛できるように工夫を行った。
- 授業はじめのあいさつでは、どの子も発話できるように担任とALTが分担して全児童と1対1でのあいさつを行った。
- 体調や気分を表す絵を掲示することで、“How are you today?”に対して簡単な反応ができるようになってきた。
- 児童は名札をつけ、ALTがどの子でも名前を呼べるようにした。
- 担任とALTとの役割をある程度決めて授業を進め、児童の様子を見ながら柔軟に授業の進め方を変えた。
- 各単元でビンゴを行うなど、覚えた単語を楽しみながら確認することができた。
- ハロウィンやクリスマスに関する授業では、雰囲気づくりを大切にしながらALTが主となって授業を進め、児童はゲームや歌に楽しく参加することができた。

3. これまでの成果と課題、今後の取り組み

- 歌やゲームを通して、楽しく色や動物の名前、体の部分の言い方を知ることができた。
- リズム、歌、動きを外国語の音声と組み合わせることで、楽しみながら活動に参加し
- 色々なゲームを通して、間違いを恐れず、進んで英語を話すことができた。
- ALTの先生のお話を聞いて、積極的に答えようとする児童が多かった。